

草津市自立支援協議会 部会・プロジェクト年間活動報告（様式）

部会・PJ名	子ども支援部会	報告者	倉田
部会長	定めていません。		
副部会長	定めていません。		
参加機関 委員	県立小児保健医療センター（柴田氏）、県自立支援協議会（大平氏）、びわこ学園（村井氏）、よつば訪問看護ステーション（谷口氏）、放課後等デイサービスゆにこ青地（稲葉氏）、児童発達支援・放課後等デイサービスちょらんど（多久島氏）、放課後等デイサービスあおぞら（上野氏）、障害者福祉センター（雪吹氏、寺嶋氏）、草津養護学校（平岡氏）、草津保健所（有村氏）、草津市子育て相談センター（小花氏）、幼児課（柳原氏）、児童生徒支援課（木村氏）、障害福祉課（木野氏）		
事務局	草津市発達支援センター（小林所長、河野相談員、倉田所長補佐）		
活 動 報 告			
令和3年度のねらい	医療的ケア児の実態把握や支援ニーズの調査結果の報告や今後の取り組みについて協議		
回数	開催日時	概 要	参加数
第1回	令和3年 7月16日 10時～11 時30分	<p>【テーマ】①調査結果と今後の取り組みについて ②保護者への情報提供について</p> <p>【会 場】市役所8階会議室</p> <p>【内 容】調査結果のまとめを報告。保護者のニーズとして、1. 支援の情報提供、2. 子育ての負担軽減、3. 災害時の避難等の不安の3点を報告今後の取り組みについて協議。</p>	機関数 15 人数 17人
第2回	令和4年 1月26日 10時30分 ～12時	<p>【テーマ】①医療的ケア児等コーディネーターの役割 ②医療的ケア児等とその家族への支援ガイドブックの作成</p> <p>【会 場】令和3年度第2回報告日時：令和4年1月26日実施</p> <p>議事：①医療的ケアコーディネーターの役割 ②医療的ケア児等とその家族への支援ガイドブックの作成 ③今後の子ども支援部会について</p> <p>①について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18歳に達する医療的ケアが必要な児童と家族に対して、支援にかかる情報提供や相談支援を行う。ケース会議や個別ケースを通じた地域課題を把握し関係者会議や部会等で協議する。 ・子育て相談センター、訪問看護ステーションと連携しながら、対象児を早期に把握し、支援の情報提供や相談支援を行う。 ・福祉サービス以外にも、就園、就学等について行政、保育所、学校等の関係機関と連携して相談支援を行う。 	機関数 9 人数 12人

		<p>②について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に乳幼児期から学齢期にかけて支援の制度や相談機関等を掲載して早期に保護者へ情報提供を図ることを目的に作成中。令和3年度に内容をまとめ、次年度に自立支援協議会でも報告予定。 <p>③について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、子ども支援部会では医療的ケア児の協議を行っているが、次年度、放課後等デイサービス事業所で日頃の支援や制度にかかる情報交換や研修企画を協議するため、新たに子ども支援部会に加わる予定。子ども支援部会を①医療的ケアの協議、②放課後等デイサービス連絡会で構成していく予定。 <p>【場 所】オンラインと市役所2階会議室</p> <p>【内 容】①医療的ケア児等とその家族に対して、支援にかかる情報提供や相談業務を行う。その他、ケース会議や個別ケースを通じた地域課題を把握し関係者会議等で協議する。②主に乳幼児期から学齢期にかけて支援の制度や相談機関等を掲載して早期に保護者へ情報提供を図るためのガイドブック（案）を説明。会議の意見を参考に作成を進める。</p>	
--	--	--	--